憲法しんぶん速報版

E メール mail@kenpoukaigi.gr.jp オームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007 FAX03-3261-5453 2020年1月27日(月)

NO. 1033号

本号3頁

代表質問 従来の主張で、疑惑にふたし、逃げる首相

安倍首相の施政方針演説に対する各党の代表質問が22日の衆院本会議で始まりました。野党からは、22日には立憲民主党の枝野代表、国民民主党の玉木代表が質問に立ちました。昨年以来、大問題になっている「桜を見る会」疑惑、カジノ汚職、2大臣辞任を追及する野党に対し、安倍首相はいずれの問題でも正面から答えず、従来の回答を繰り返しました。

「桜を見る会」疑惑で昨年12月2日以来の答弁に立った安倍首相は、招待者名簿を廃棄したことを証明するログ(記録)の開示を「不正侵入等を助長する」として拒否。日本共産党・宮本徹議員の資料要求の直後に招待者名簿が廃棄された問題についても、「資料要求があったとの情報が伝わっておらず、あらかじめ決めていたスケジュールに従って廃棄した」との主張を繰り返し、再調査を「指示することは考えていない」と述べました。

「不正侵入」を防ぐために開示しない?、そして前日に過去6年分の招待客数の内訳を一覧表にした新資料があったと示したにもかかわらず、相変わらず「調査しない」とは呆れてしまいます。

また、安倍晋三後援会主催の「前夜祭」の格安の会費について「ホテル側が設定した」「政治資金収支報告書への記載は必要ない」と従来の答弁に終始しました。後援会員を大勢招待し、有権者買収の疑いが濃厚になっていることについても、「招待者は最終的に内閣官房・内閣府でとりまとめをしており、公職選挙法に抵触するとの指摘は当たらない」と強弁しました。そして、悪徳マルチ商法のジャパンライフの元会長が首相枠で招待されていた疑惑も、「個人情報保護」を理由に答えませんでした。

さらに、秋元元 I R担当副大臣が逮捕されたカジノ汚職では、「捜査への影響」を口実に答弁を拒否する一方で、カジノは「丁寧に進める」と推進を明言。政治とカネの問題で辞任した2 大臣についても、「(本人が)可能な限り説明を尽くしていかれると考えている」と責任を放棄しました。

枝野氏は、安倍政権を「違憲、私物化、隠ぺい体質だ」と批判。「会派を共にする皆さん、連携協力する他の野党の皆さん、 今の社会と政治に不安と不信を抱く多くの有権者の皆さんと、 違いを認め合いながら幅広く力を合わせ、政権交代を実現する



決意だ」と表明しました。玉木氏は「他の野党の皆さんとも連携・協力し、自民党に代わる政権の 選択肢となる覚悟だ」と強調しました。

日本共産党の志位委員長は23日の代表質問で、「桜を見る会」、カジノ汚職、消費税増税、社会保障切り捨て、中東への自衛隊派兵問題で厳しく追及しました。そして、グローバル・ジェンダー・ギャップ指数で、2019年、日本は153の国のうち、121位となり、過去最低を更新したことを指摘し、日本におけるジェンダー平等の遅れ──政治が責任を負っているという自覚はあるかと問いただしました。そして、志位氏は、ジェンダー平等社会をめざす党の具体的立場をのべたうえで、政治の責任として▽男女の賃金格差是正のため、賃金格差の実態を見えるようにすること▽選択的夫婦別姓の実現と同性婚を認める民法改正▽強制性交等罪の「暴行・脅迫要件」を撤廃し、同意要件を新設する刑法改正▽自民党改憲案にもみられる男尊女卑に貫かれた戦前の「家制度」への逆行の思想の問題─を提起しました。

公的病院統合リストの撤回を

憲法 25 条

厚生労働省が再編・統合の検討が必要だとし、424の公立・病院リスト公表した問題で、福岡県内の医療・福祉従事者の決起集会が18日に福岡市で開催されました。約90人が参加。名指しされた県内13病院の存続を求める運動するとの集会アピールを決議しました。主催は、福岡県社会保障推進協議会と福岡県医療労働組合連合会。

日本医労連の森田しのぶ委員長が、データのずさんさや風評被害を指摘し、リストの白紙撤回と地域医療の充実を求める署名活動の強化を提起。「命と健康を守るため医療従事者が地域の皆さんと頑張っていこう」と呼びかけました。

県内で名前のあがる3病院の看護師や医療従事者が発言。「補助金なしに不採算医療にがんばってきた。地域には必要な病院だ」「同じ状況でも政治家、大資本とつながりのある大病院は名前が上がらない」「医師・看護師不足のところは公表でさらに集まりにくくなった」と語りました。



療育・障害者医療に特化した病院が入っていることについて、重度障害者の石松周さんは、障害の特性を熟知した医療機関が日常生活に不可欠だと述べ、「障害者、家族の現状を理解し撤回するよう求めます」と訴えました。

日本共産党の田村貴昭衆院議員や立憲民主党、国民民主党の国会議員からのメッセージが寄せられました。

各地のとりくみ

山梨 「今年を野党連合政権に道を開く年にしよう」と呼びかけ

「戦争をさせない・9 条壊すな!山梨行動実行委員会」は 19 日夜、甲府市の JR 甲府駅南口で「戦争法廃止、19 日集会」を開き、70 人が参加しました。

主催者あいさつで椎名慎太郎教授は、「安倍首相周辺の議員が逮捕され、政権の破たんは明らかだ。今年こそ安倍政権を本格的に追い込み打ち倒そう」と訴えました。

立憲民主党の富沢由佳参院議員が挨拶し、中島克仁衆院議員からメッセージが寄せられました。 野党代表と市民がリレートーク。日本共産党の花田仁県委員長は「野党共闘は前向きに変化している。立憲主義、格差是正、多様性を共通の理念に据えて話し合えば連合政権の合意は見えてくる。 今年を野党連合政権に道を開く年にしよう」と呼びかけました。

山梨市で映画「主戦場」上映を成功させた平和委員会の服部町子代表は「上映後のアンケートには安倍政権をやめさせたい思いがびっしり寄せられた。市民と野党の共闘で今年こそ安倍政権を打ち倒したい」と語りました。

集会後、市内中心部をデモ行進しました。

大阪・西淀川 横断幕やステッカーをもってのスタンディング宣伝

大阪市西淀川区の戦争あかん西淀川実行委員会は19日、37人が参加してJR塚本駅前のサンリバー商店街を中心に、横断幕やステッカーをもってのスタンディング宣伝に取り組みました。「安倍9条改憲NO改憲発議に反対する全国緊急署名」は55人分集まりました。

日本共産党の北山良三元市議が「子や孫に戦争する国を引き渡すわけにはいきません」「憲法9条を守る署名にご協力をお願いします」と訴え、多くの人が足を止めました。「憲法9条があるから戦争にはならん」という人には、「憲法9条を安倍さんは壊そうとしているんです」と話して署名を広げました。商店街では署名を断る店はなく、その場で全従業員に署名を回してくれた店もありました。

千葉 武器の見本市やめよ 千葉「ママの会」

「安保関連法に反対するママの会のちば」と「幕張メッセでの武器見本市に反対する会」は 22 日、千葉県有施設・幕張メッセでの武器見本市開催中止を求める署名 302 人分(累計 2 万 2416 人)を森田健作知事あてに提出し、県と交渉しました。

メッセの施設利用受付は1年前からしかできないのにもかかわらず、昨年11月に同施設で開催された。 11月1日 | 12月1日 | 12月1日

れた武器見本市では、公式ガイドブックに 21 年 19~21 日に同施設でまた見本市を開催すると記載。さらに、「日本がすでに憲法を『改正』している」との内容が記述されていました。

参加者は、21年の開催中止を求めるとともに、「憲法改正は明らかな事実誤認なのに、主催者は憲法改正したからビジネスできると述べている。県として主催者に抗議しないのか」などと批判しました。

対応した県職員は、「21年開催は画定ではない。憲法改正など の記載は主催者の責任。指摘はメッセを通じて主催者に伝える」と名



大分 「憲法を変えるとか自衛隊を派遣するとか怖い政治はもういや」と署名

通常国会が開会した20日夕、大分市の繁華街では戦争法(安保法制)の廃止を求める市民の会が安倍9条改憲阻止、中東への自衛隊派遣反対を訴えて「19日行動」を取り組みました。

同会の佐久間研治氏が「政治を私物化し、ウソとごまかしの政治をすすめる安倍首相だけには憲法を変えてほしくない」と訴え。参加者は「改憲発議に反対する全国緊急署名」を道行く市民に呼びかけました。日本共産党の堤栄三県議、福間健冶、斎藤由美子の両市議らも加わり「力を合わせて安倍政治を終わらせよう」と呼びかけました。

一度通り過ぎた女性(62)が駆け戻り、「憲法を変えるとか自衛隊を派遣するとか怖い政治はもういやです。普段はしないのですが、今日は思い切ってします」と話して署名しました。

和歌山 弁護士会「憲法の破壊を許さないランチ TIME デモ」

「憲法9条を守る和歌山弁護士の会」は21日、「憲法の破壊を許さないランチ TIME デモ」を和歌山市内で実施し、60人が参加しました。

藤井幹雄弁護士は、安倍首相が20日の通常国会施設方針演説で「桜を見る会」疑惑にいっさい触れず「国の形を語るもの。それは憲法」「改憲案を示すのは国会議員の責任」と改憲策動をむき出しにしたことを糾弾し「今年こそ安倍改憲のたくらみをぶっ壊す1年にしよう」と呼びかけました。また、緊迫する中東情勢の中自衛隊派兵を閣議決定だけで決めたことを「集団的自衛権のときと同じ。こんなことを許してはならない」と訴えました。

参加者らは憲法9条守れなどとコールしながら市内を行進しました。

